

# FOCUS まちの話題

※広報紙に掲載した写真は、本人や家族などに無料で差し上げます。希望される方は、総務課秘書広報係(☎26-2216)までご連絡ください。

市ホームページ「発信!まちのできごと」では、市内で開催されたイベントや季節ごとの風景などを紹介しています。広報紙では紹介しきれない記事や写真も掲載していますので、ぜひご覧ください。【QRコードは右記】



## 9/4 トップアスリートによるスポーツ教室創価大学駅伝部に学ぶ 陸上競技場



### トップランナーが指導 走りのスキルアップ!

駅伝の強豪チームである創価大学駅伝部によるスポーツ教室を陸上競技場で開催しました。教室は、同駅伝部の榎木監督と選手たちが講師となり、小学生向けと中学生以上向けの2コースに分かれて実施され、深川陸上クラブに所属する児童をはじめ、多くの市民が参加しました。参加者は、トップアスリートが普段取り入れているトレーニング方法を学んだ後、一緒にトラックを走って汗を流すなど、日常では経験することのできない貴重な体験を通じて、陸上競技のスキルを磨いていました。

## 8/25 8/26 拓殖大学工学部「もの作り教室」in 深川 深川中学校(写真左)、一已中学校(写真右)



### タブレット端末で制御 電子工学を学ぶ

もの作りの体験を通して電子工学の楽しさを知ってもらおうと、8月25日に深川中学校、26日に一已中学校で拓殖大学工学部もの作り教室が開催されました。教室では同大学の吉森教授と学生2名が講師となり、電子工作が可能なマイクロビットを使用したプログラミング体験が行われました。生徒たちはタブレット端末にマイクロビットを接続し、専用のアプリからLEDライントを光らせたり音を鳴らせたりするなどして、電子工学への興味と理解を深めていました。

## 9/5 多度志小学校一日防災学校 多度志小学校

自然災害を理解し、防災や減災について自ら考え、適切に判断できる能力の育成を目的とした一日防災学校を多度志小学校で開催しました。参加した児童らは、地震と火災を想定した避難訓練や、市ハザードマップを確認しながら、自分たちが住む地域で想定される水害などについて学びました。また、災害用炊飯袋を使用した炊飯体験のほか、実際に避難所で使用する段ボールベッドや屋内用テントの設置体験を行い、水害や地震などの自然災害への意識を高めました。

### 生きる力を育む 防災への意識



## 8/30 「元気村・夢の農村塾」20周年記念式典 アグリ工房まあぶ

北空知管内の農業者などで構成し、都市部の中高生を対象に農業体験や宿泊の受け入れを行う、元気村・夢の農村塾が設立20周年記念式典を開催しました。式典にはJAきたそらちやJA北いぶきのほか、本市を含めた行政機関など、多くの関係者が出席しました。式典の後に行われた「農村塾の未来を考える」をテーマとしたワークショップでは、会員不足などの現状の課題をあげながら、SNSの活用や関係機関と連携した広報活動の必要性など、活発な意見が飛び交っていました。

### 出会は人生の種まき 都市部とつながる輪



## 9/15 メンタルヘルス講演会

カラーセラピストの山岸ひとみさんを講師に招いたメンタルヘルス講演会を経済センターで開催しました。会場に集まった多くの市民らは、カラーセラピーを用いた心の健康を保持するための方法などを学び、日頃からできるセルフケアの能力を高めました。



## 9/15 市認定ヘルパー養成研修

9月15日から16日の2日間、市認定ヘルパー養成研修を健康福祉センター「デ・アイ」で開催しました。研修では、高齢の方とのコミュニケーションの取り方や家事援助のための基礎知識などを参加者同士で交流を図りながら学んでいました。



## 8/27 拓殖大学北海道短期大学ワークショップ

拓殖大学北海道短期大学が「農が支える地域づくり」をテーマとしたワークショップを開催し、同大学の飯尾裕光招へい教授による基調講演のほか、パネルディスカッションなどが行われ、同大学における地域振興の方法と可能性について意見が交わされていました。



## 9/10 「救急の日」に伴う 普通救命講習会

国が定める救急医療週間に合わせ、普通救命講習会を開催しました。講習会では、DVDを視聴して心肺蘇生法などを学んだ後、訓練用の人形を使用した実技指導が行われ、参加者たちは、救命に関する知識と技術を身に付けていました。